

R7年7月 さくら組ドキュメンテーション『友達と一緒に遊ぶことを楽しむ』

おまごごとをしていた。

Aちゃんが「みんなでごはんパーティーをしよう」と言って、椅子をテーブルに見立てて食材やペットボトルを並べ始める。

それにBくんが興味を示して近づいた。



Aちゃんは「Bくん、ちょっとまってね。プリンももってくるから」など話しかけ、そのあいだBくんはAちゃんを待っていた。

Aちゃんが一通り食材やペットボトルを並べ終わると、ふたりでテーブルに置いてあるごはんを食べるまねを始めた。

☆考察☆

最近の2歳児クラスは、ますます周りの保育士や友だちの動作、遊びなどに興味を示すようになってきた。

友達と同じ遊びを楽しむだけでなく、今回の事例のAちゃん「まってね」のように、子ども同士でやりとりを交わしながら遊ぶことも増えた→対人関係の発達が見られる。

今後も子ども同士で遊ぶ楽しさを味わえるような声かけを行っていくとともに、関わりを見守っていきたい。